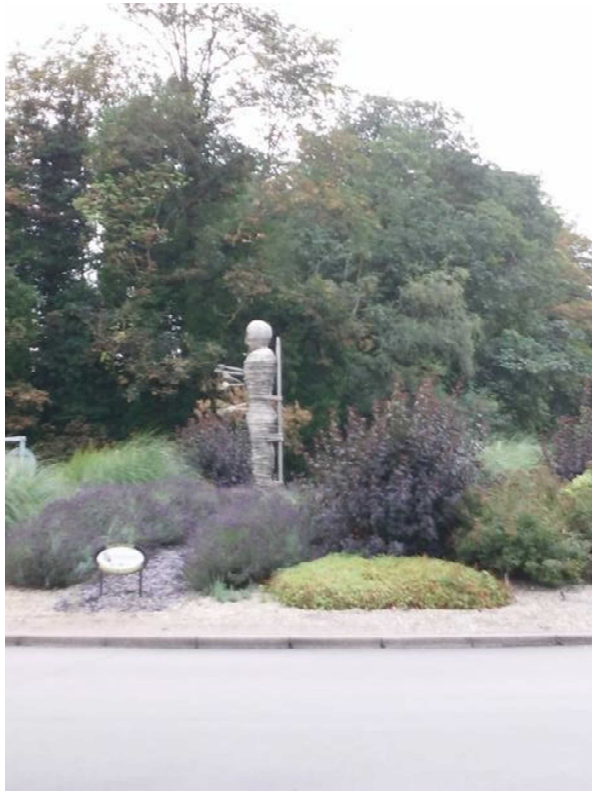


イギリス研修レポート 2

初日の授業後は市内の散策ということでセント・エドマンズの中の名所中の名所、Abbey Garden 方面に向かいました。9世紀、まだ七王国時代のイギリスでデーン人のバイキングに敗れた殉教王エドマンドが埋葬されていたベネディクト派の修道院があったところです。

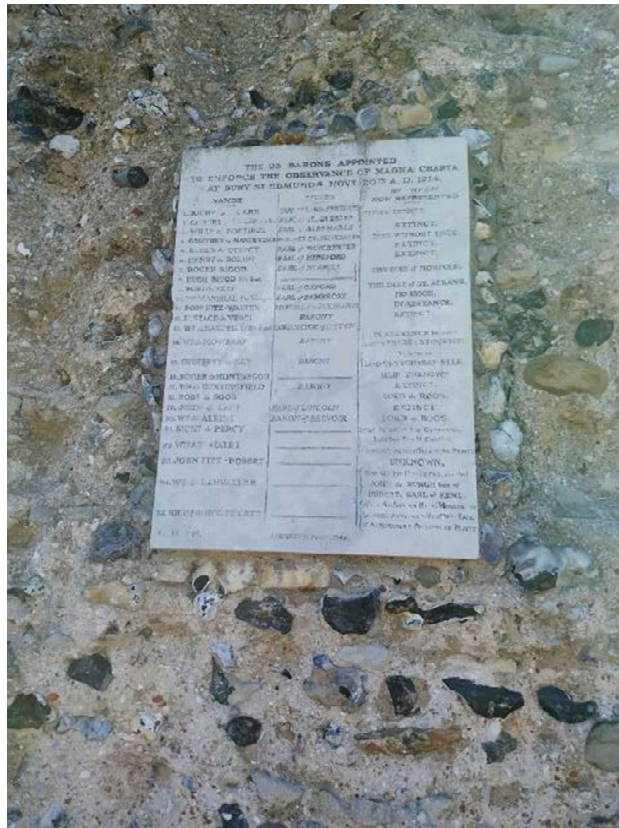


行く途中にある交差点（ラウンドアバウト）にある殉教王エドマンドの像はデーン人たちにキリスト教から改宗するように要求されて拒絶し、何本も矢を射られて殺された姿を現しています。



王の首はオオカミに守られていたという伝説があり、王の像の近くにはオオカミのオブジェがありました。

また、この修道院は「欠地王ジョンが大憲章」(マグナカルタ) に同意させられた場所としても有名です。



この大きな修道院も、ヘンリー八世の修道院解散によって荒廃が進み、貴重な物は国庫に、建物は地元の建築物のための石切り場となってしまい、今ではこんな遺跡のようになってしまいました。この広大な跡地は今では町の人々の憩いの場となっています。



ここでスペインから来た生徒たちと合流。ホストファミリーが迎えに来る場所まで一緒に歩いていくことになりました。語学学校の生徒ということで年齢的には中学校から高校まで様々な生徒が来ています。気さくで話しかけやすい生徒たちで万代高校からの参加者たちとも帰り道ですっかり打ち解けてしまいました



二日目は午後からケンブリッジに行く予定です。

(文責：星野 真博)